

一般質問



ズバリ

あなたにかわって

ここが聞きたい

Q & A



一般質問は、6月12日・13日の2日間行われ、9人の議員が質問しました。質問と答弁の内容について掲載します。

問 町長は、4年間の実績から財政再建政策のマニフェストをつくられたのではないのでしょうか。そこで次の3点についてお伺いします。
(1) 役場職員数は、全国の類似団体と比較すると68人も多く、人件費が占める割合を比較しても、柴田町は¹25.1%で類似団体より²3.9%も多い。年³3割加算の早期退職勧奨制度の町独自政策を考え、5年間の時限立法で適正職員数にしてはどうか。

(2) 助役・収入役は条例で廃止することができると、今後継続を考えるのか。
(3) 指定管理者制度の活用で保育所の民間委託を考えては。また、窓口業務に自動交付機の設置を考えてはどうか。

(2) 二役ばかりでなく、全体に聖域なき検討を加えていきたいと考えています。
(3) 保育所の民営化は、職員・お母さん方と対話をしながらコンセンサスを得る必要がありますが、将来はその方向で進めたいと考えています。窓口業務の自動交付機も財政的に余裕ができれば設置を考えます。

Q 財政再建をどうする



我妻弘国 議員

A 聖域なき検討をします



自動交付機の設置検討を